

もうすぐバレンタイン!!チョコをあげるのは日本だけ!?

～バレンタインの由来って!?～

2月のイベントと言えばバレンタイン!!実はバレンタインとは人の名前から来ていることをご存じですか!?バレンタインの始まりは、3世紀のローマでの出来事が起源だそうです。当時のローマ皇帝は、兵隊となり戦争へ出向く彼らがただ国の為に命をさげられるようにと若者の結婚を禁じていたようです。しかし、キリスト教徒であったバレンタインはそんな若者たちを不憫に思い、皇帝に内緒で結婚させていました!!それが後に皇帝の耳に入ってしまう、バレンタインを許すことなく処刑してしまったそうです。このバレンタインが処刑された日が2月14日。時代が流れ200年後のローマで恋人たちの為に命を落としたバレンタインを祀るお祭りにしようということになり、それ以降キリスト教で2月14日は恋人達がギフトやカードを贈り合う日として定着されたようです。

～バレンタインチョコレートをおあげるのは日本だけ!?～

バレンタインといえば女性が好きな男性にチョコレートを渡して告白したり、義理チョコをいつもお世話になっている人に渡す風習がありますね!!実はチョコレートを贈る風習は日本だけなんだそう!現代の西欧においては男女関係なく2月14日にケーキや花、メッセージカードを恋人に贈るようです。また、ホワイトデーという習慣も日本独自の風習だそうです。日本でバレンタインのチョコレートが出回り始めたのは、1958年に東京都内のデパートで開かれたバレンタインのセールで、チョコレート業者が行ったキャンペーンが始まり!!そこからいるんな所でチョコレートを売り始め、2月14日はバレンタインチョコレートを渡す日と全国的に定着していったようです。

『やりぬく子』に育てる3つの秘訣とは?② ～キーワードは好奇心と探究心!～

前回の続き・・・

①「親が不安を抱かない」 「子どもには〇〇させるべし」といった巷の情報に振り回されないことも大切!!世の中には十分な検証を伴わない情報もあふれているようです。人間には個人差があり、「よい」とされるものの効果が出ないこともしばしば・・・その都度親が不安になっていたら、子どもの脳には悪影響を与えてしまうことも!不安は伝染することもあるからだそうです。不安になると、脳の機能は阻害されてしまうそうです。親の不安を取り去るには、たとえば「園に任せる」。幼稚園や保育園の先生は、「うちの子」だけを気にする母親とは違い、平等かつ客観的に、個性に応じたアプローチをしてくれます。母親の不安軽減、子どもの適応力養成ができる一石二鳥の場と捉えてください!!

②「ほめ言葉よりも質問を」 熱中している子に「がんばっていて偉いね」などというのは、実は禁物!

やる気は、脳が「報酬への期待」をもつことで起こるそうです。特に、自分の中で発動・獲得する「自己報酬」は強い原動力になるようです。好奇心を抱くときに脳が得る快感は、まさに自己報酬!!「ほめ言葉」という外部報酬は「過報酬」となる場合があります、やる気がなくなったり、ほめられないとやらない子になるなどの逆効果を及ぼすこともあるようです。「がんばった過程をほめるのはよい」とされていますが、がんばることが目的化して結果を無視するようになると、やり抜く力が落ちる場合もあるようです。声をかけるときは、ほめ言葉よりも質問をしてみてください。「面白いの?どういうところが?」といった問いかけが、さらなる好奇心・探究心を喚起するそうです。脳の急成長期である幼少期に、適応力を身につけるための種を蒔くのがいいようです。ここで得た「やり抜く力」は「生き抜く力」となり、一生モノの宝となるのではないのでしょうか!?

☆2月☆
プール無料開放!!
2/17(日)
11:00～15:30

3月は17日(日)開催予定

*未就学児の子どもさんは
保護者同伴でご利用ください。

お友達、お父さん、お母さん、
おじいちゃん、おばあちゃんも
一緒に遊びにきてね!!

1/6(日)にお楽しみ会を行いました!!



定員を超えるたくさんの方にご参加
いただき大盛り上がりでした☆
プールの中でアスレチックや水中カルタ
取りを楽しんだよ!!

～中高生コースのご紹介～



高校3年生の皆さん

勉強や部活動で忙しくても、学校とは違う
環境で身体を動かすことでリフレッシュ!
時間の使い方が上手になりました(^_^)
レベル別のレッスンで無理なく練習できる
のも魅力的♪
現在小6の皆さん、1度中高生コースを体験
してみては!?